市民ネットワーク所沢からのお知らせ

問い合わせ先　080-6805-2723（池田）

ドキュメンタリー映画『**薬は誰のものか**』上映会

～エイズ治療薬と大企業の特許権～

５月２６日(金)　午後１時～３時　参加費無料･申込み不要

★生活クラブ所沢生活館(「美原町三丁目」バス停前)
HIV 抑制薬が完成してもアフリカの人々の手には入らなかった。
TPP や RCEP など自由貿易協定で医療品特許保護は強化されています。
決して他人ごとではありません。一緒に学びませんか。
アジア太平洋資料センターの内田聖子さんに分かりやすく解説して頂きます。

NHK 放射能汚染からの農業再生～福島・南相馬
(59 分)

４月２５日(火)午後１時～３時
５月２５日(木)午後１時～３時

★市民ネット事務所
(2012 年 DVD)を見ながらご一緒に考えませんか。
現在の放射能汚染についてもご報告します。

学習会
「ばらまかれる放射性物質」
５月１６日(火)午後１時～３時

★生活クラブ本部(埼京線中浦和徒歩３分)
★講師　満田夏花さん
(国際環境 NGO FoE ジャパン)
福島県の放射性汚染土の現状と、公共事業に再利用しようとする国の政策について最新のお話を伺います。
主催　埼玉県市民ネットワーク
生活クラブ生協

参加費無料･申込み不要

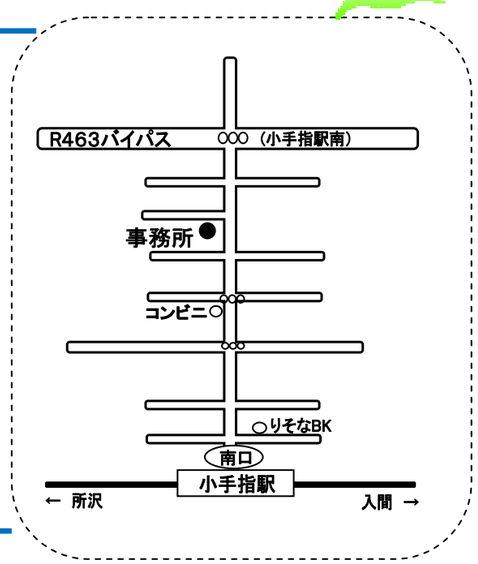
あとがき

先日、市議会の一般質問の傍聴してきました。質問と答えが噛み合ってない、という感想。どうもそれが結構あるらしい。
　国会のテレビ中継でも同じような。それが常識？「あの大臣は質問にまともに答えるから叩かれるんだ。明後日の答えでもしておけばいいものを。そんなの常識だよ。」と、年配の男性が言っているのを小耳に挟んだんだけど。
　聞かれた事にはちゃんと答えなさい、と子どもの頃にみんな教わるんだけどね。いつの間にか常識が変わってしまったんだね。常識って何なんでしょうね。
（市民ネットワーク Ｆ ）

【お問い合わせ・連絡先】
※常駐していません。留守電･FAX でお願いします。

●住所　〒359-1141　所沢市小手指町４-17-48 光ビル 1F
●電話・FAX　04-2947-6370
●メール　prinmint@shore.ocn.ne.jp　（末吉）
cnet-toko@net.email.ne.jp（事務所）

◆ネットの仲間になって一緒に活動しませんか。
年会費 1,500 円　郵便振替口座　00160-6-179015
◆この「つうしん」はボランティアの方が配布しています。
購読ご希望の方は定期的に郵送します。
どうぞご連絡ください。



市民ネットワーク　http://tokorozawa-net.com/　NO. 84(2017. 4)

ところざわ通信 NET

発行：市民ネットワーク所沢　〒359-1141 所沢市小手指町4-17-48 光ビル 1F-B
TEL/FAX　04-2947-6370　メール: cnet-toko@net.email.ne.jp

すべての子どもに光のあたるしくみを地域で拡げよう！

所沢市議会議員
末吉美帆子（健康福祉常任委員･広聴広報委員）

平成 25 年国民生活基礎調査で、子どもの相対的貧困率16,3%、6人に1人が貧困状態と言われます。所沢市でも、平成 6 年 4,62%だった就学援助率が平成 27 年は16,87%です。

ひとり親家庭の相対的貧困率は 54,6%で、生まれ育った家庭の事情で子どもの未来が制限される可能性が指摘されています。

市議会健康福祉常任委員会では「子どもの貧困」の調査･研究を行い、所沢市に対して子どもの生活実態の把握･調査、切れ目ない支援などを盛り込んだ「子どもの貧困対策」を提言しました。また国に対して、貧困率具体的削減目標設定や、授業料無償化･給付型奨学金拡充など8項目の意見書を提出しました。

「すべての子どもに光のあたるしくみを地域で拡げよう！」
これは議員研修での「子どもの貧困対策センターあすのば」小河代表の言葉です。貧困状態の子ども達への選別的対応だけでなく、すべての子ども達を社会全体で包む、さまざまな行政支援と温かい眼差しが必要なのです。

憲法 26 条では義務教育の無償が謳われていますが、実際には多くの金銭負担が保護者にかかっています。
教材費平均は小学校 4300 円、中学校 13200 円。中学校制服費用は男子 27100～45600 円、女子 34100～65000 円です。この他にランドセル、上履き、ピアニカ、習字道具など学校生活では多くの物が必要になります。

末吉美帆子の一般質問では、保護者や事業者の聞き取りをする、制服の価格交渉等を行い購入者負担を少なくすることを求めました。また、**入学準備の支給は7月ですが、入学前に早めなければ意味がありません。**

また卒業生、転校生からの寄付の制服バザーを行っている中学校がありますが、さらに**制服、体操服リユース**が潤滑に進むよう教育委員会も支援してほしいと思います。

小学校で使う教材、学用品、入学式･卒業式の服など**学用品専門チャリティバザー**など行なっている例があります。地域団体、PTA や後援会などのお力を得て、学用品、制服リユースの輪が大きく広がっていくことを願います。

市民、自治体、国がそれぞれの立場から貧困対策に真剣に取組み、すべての子ども達が自らの可能性を広げることができる笑顔の未来に転換しましょう！

ミホコのつぶやき

「下着が買えないから修学旅行に行きたくない…」
政策討論会で講演した足立区の秋生部長が紹介した女子中学生の言葉。胸が痛すぎる。宿泊では必死に隠している困窮がわかってしまう怖さ。こんな切ない思いをどの子にもさせてはいけないと強く強く思う。
がんばろう。

「まちの未来図をいっしょに描きましょう！」　「まちを変えるのは私たち市民　私たちのまち私たちの手で」

末吉美帆子　平成 29 年 3 月議会　一般質問＆29 年度予算質疑

これでいいの？
今年度予算

◆西所沢西口開設推進事業

◆市立第二幼稚園の定員割れ対策

◆精神障害者支援
＊家族会の願いは ACT(地域包括支援)だが
なぜアウトリーチ支援事業なのか？

◆ふるさと納税
＊目的型寄付金の拡大

◆三ヶ島墓地計画の今後

◆不登校者数の推移と対応

◆制服・文房具リユース

◆駅ボランティア養成

◆市長・職員の賠償保険

◆学校給食　自校式方針

急斜面の「三ヶ島二丁目」墓地計画地
一日も早く公有地を！

西所沢駅西口開設の進捗について

★駅西口改札口用地の取得に関して3宅地のうち2宅地(面積割合 54%)を既に取得。

★車両送迎用転回広場(ロータリー)は測量を終了、市道拡幅について関係権利者との調整中。

★今年度は駅舎の基本設計を行う。西武鉄道とは東西を通行できる「橋上駅舎」も含め交渉しているが、改札口を作ることが最優先であると捉えている。建設費や維持管理費の応分負担を話し合っている途中である。

「やるにしても今なの？」中央中学校木質化事業。

中央中学校の木質化事業(2年間で1億 3000 万円)が計上されました。コンクリート壁や床に木板を貼るものです。

「市長の選挙公約。今後効果を検証するが 47 全小中学校に行うのは財政的に困難。次があるかも不明」と部長答弁。トイレ改修など優先度が高い事業があるのになぜ敢えて木質化をする必要性があるのか。リース方式なら3億円で全小中学校にエアコン設置ができます。

市長は「あれをやるならこれをやめる量的な取捨選択をした。やるにしても今なのか後なのか見極めた」と施政方針で述べましたが木質化が今最優先でやるべき事業とはどうしても思えません。市議会では賛成多数で以下の付帯決議を可決しました。

（要旨）

1.国補助金が得られるよう再度、最大限努力する。

2.中央中学校は防音校舎でありエアコン工事との関係を説明した上で保護者意向調査をする。

3.市民の立場から他の事業との優先順位を十分配慮する。

4.木質化に関わらず、小中学校普通教室のエアコン設置を検討する。

定員 140 に 47 人？公立幼稚園の改善が必要！

唯一の公立第二幼稚園。今年度在園児は年少・年長2クラス合計 47 人、定員は4クラス 140 人で 33%。半数にも満たない定員割れがずっと続いています。保育園一次不承諾児が 546 人という、待機児童を大量に生む社会状況の中で預かり延長保育や通園条件緩和など改善に一切取り組まない教育委員会の姿勢は疑問です。総予算は 5416 万円。行政不作為に関して厳しく追及します。

自校式給食をずっと待っているのに！

現在の自校式小学校 15 校、親子給食(隣接小学校から運搬)中学校3校。

第一給食センター15 校、第三給食センター14 校で60%を占めています。

市は今年度、老朽化したセンター建替え方針を検討します。センターを新設したら今後の自校式導入は不可能になります。「今後の自校式導入は財政的に困難」と学校教育部長は答弁。自校式の中途半端な撤回は許せません。策定経過を注視するとともに自校式方針の堅持を求めていきます。